

簡単なメンテナンス

冷却水

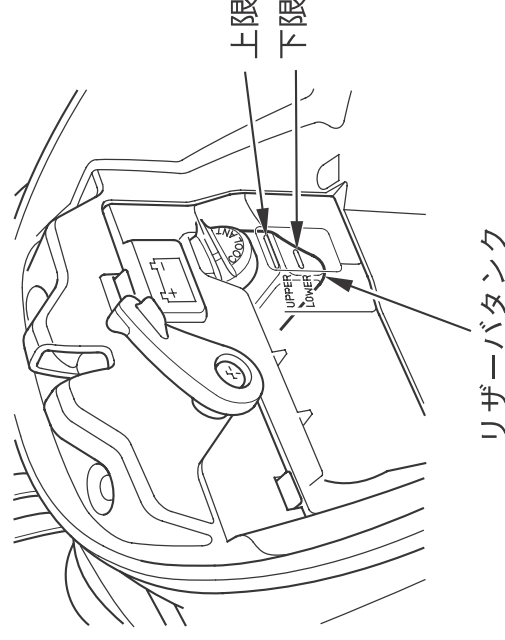
《冷却水量の点検》

1. 平坦地で車体を垂直にします。
 2. シートを開けます。(17 ページ参照)
 3. 冷却水がリザーバタンクの上限と下限の間にあることを確認します。
水量が下限に近かったら、上限まで補給します。
- 冷却水の補給は、次ページを参照してください。

冷却水の減り具合が著しいときは、ラジエータ本体、ホースなどからの水漏れが考えられます。また、リザーバタンクに冷却水がない場合も異常です。

Honda販売店にご相談ください。

《冷却水量の補充》
補給はリザーバタンクのキャップから行い、通常はラジエータキャップを外さないでください。



警告

エンジンが熱いときにラジエータキャップを外すと、冷却水が噴き出し、重いヤケドを負います。

ラジエータキャップを外す前には、必ずエンジン、ラジエータが冷えていることを確認してください。

アドバイス

- 指定以外のラジエータ液や不適当な水を使うととさびなどの原因となります。